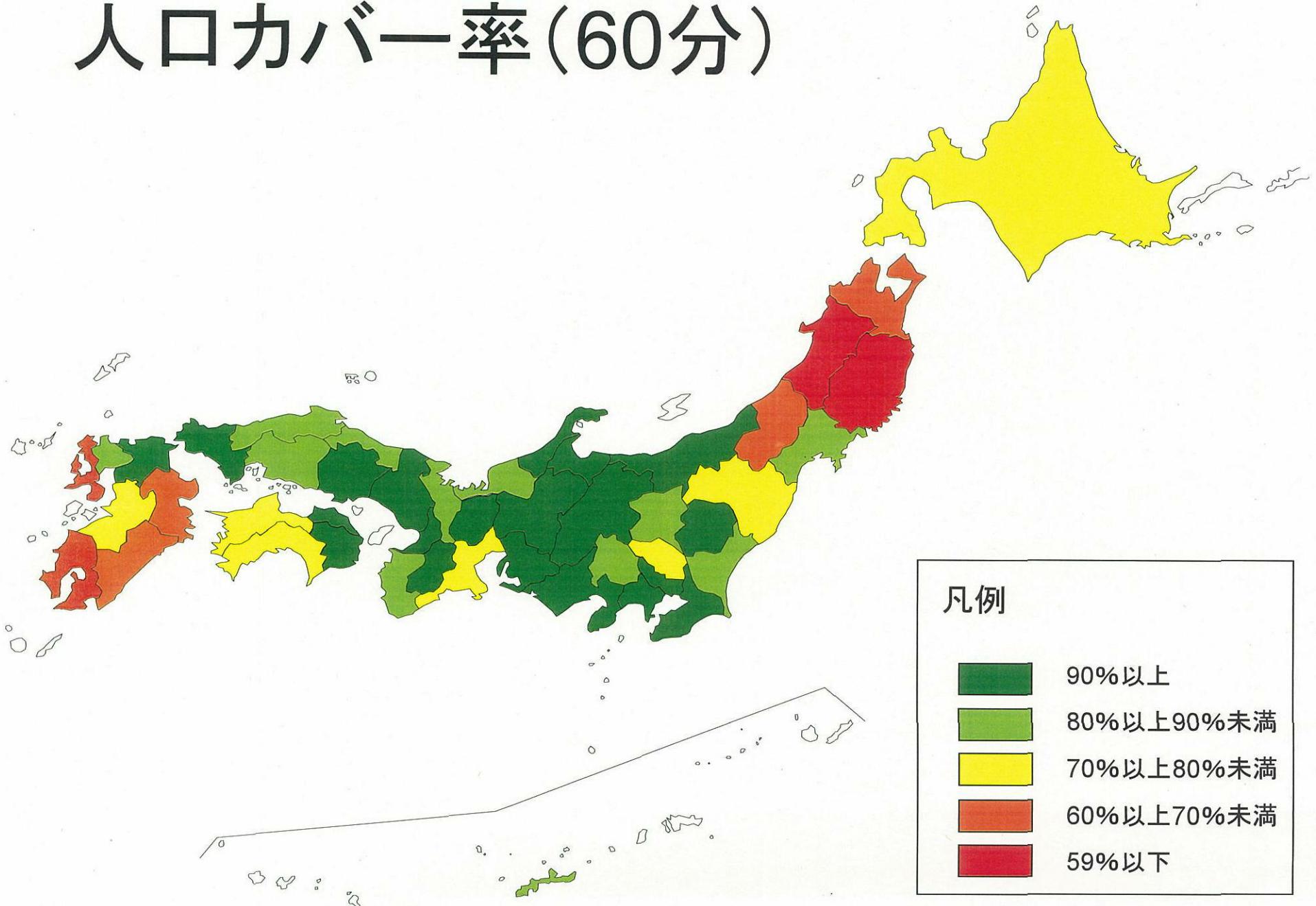


人口カバー率(60分)



第二次救急医療機関の状況について

1. この調査について①（方法等）

- この「第二次救急医療機関の状況」は、平成19年7月に都道府県を通じて実施した「救急医療対策事業の現況調」（以下、救急現況調という。）を元に作成したもの。
- この調査は、元々、病院群輪番制病院、共同利用型病院などの救急医療対策事業の実施状況を把握するために昭和53年頃より実施していたものである。
- また、調査の対象は、第二次救急医療機関のうち病院群輪番制参加病院や共同利用型病院等が中心であり、必ずしも都道府県の医療計画で位置づけられたすべての第二次救急医療機関を網羅したものではない。
- なお、平成17年度に三位一体改革の一環として病院群輪番制病院運営事業が一般財源化されたことに伴い、地方自治体の裁量による事業実施が可能となり、この調査が対象とする病院群輪番制病院の定義も都道府県によって多少異なるものと考えられる。